

2024年3月期（第150期）第2四半期（中間期）決算の概況

損益の状況

単体・連結ともに増収増益

コア業務純益（除く投資信託解約損益） 14.1%増益

【単体】

（単位：百万円）

	2024年3月期 中間期			2023年3月期 中間期
	前年同期比	増減率		
経常収益	7,706	1,102	16.6%	6,604
経常利益	1,823	69	3.9%	1,754
中間純利益	1,324	75	6.0%	1,249
コア業務純益	1,677	366	27.9%	1,311
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	1,582	196	14.1%	1,386

経常収益

77億6百万円 前年同期比 +11億2百万円 16.6%増収

経常収益は貸出金利息、役務取引等収益が増加するなど本業が堅調に推移したほか、株式等売却益の増加等もあり、前年同期比11億2百万円増収の77億6百万円となりました。

経常利益

18億23百万円 前年同期比 +69百万円 3.9%増益

経常利益は与信費用等が増加したものの、上記のとおり本業が堅調に推移したこと等により、前年同期比69百万円増益の18億23百万円となりました。

中間純利益

13億24百万円 前年同期比 +75百万円 6.0%増益

中間純利益は経常利益の増加等により、前年同期比75百万円増益の13億24百万円となりました。

コア業務純益（除く投資信託解約損益）

15億82百万円 前年同期比 +1億96百万円 14.1%増益

本業の収益力を示す投資信託解約損益を除くコア業務純益は、預貸金利益（貸出金利息－預金利息）、役務取引等利益が増加するなど本業が堅調に推移したこと等により、前年同期比1億96百万円増益の15億82百万円となりました。

【連結】

単体経営成績を主因とし、経常収益は前年同期比11億8百万円16.6%増収の77億67百万円、経常利益は前年同期比29百万円1.5%増益の19億18百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比48百万円3.6%増益の13億85百万円となりました。

預貸金の状況（単体）

◀ 預金の状況 ▶

預金残高 7,331億73百万円 前年同期末比 +179億17百万円 2.5%増加

預金平残 7,130億76百万円 前年同期末比 +66億51百万円 0.9%増加

預金につきましては、「店頭・店周営業」の着実な実践により、店周を中心としたお客様との接点を強化し、個々のニーズやライフステージに応じた商品・サービスの提供に努めるなど、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、当中間期末の預金残高は前年同期末比179億17百万円2.5%増加の7,331億73百万円、預金平残は前年同期末比66億51百万円0.9%増加の7,130億76百万円となりました。

（単位：百万円）

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
預金（末残）	733,173	16,669	17,917	716,503	715,256
うち個人預金	486,415	1,506	4,664	484,908	481,750
うち法人預金	246,758	15,163	13,252	231,595	233,505
預金（平残）	713,076	5,500	6,651	707,576	706,424

◀ 貸出金の状況 ▶

貸出金残高 6,020億31百万円 前年同期末比 +126億98百万円 2.1%増加

貸出金平残 5,952億51百万円 前年同期末比 +161億34百万円 2.7%増加

貸出金につきましては、「訪問頻度管理」による定期的な顧客訪問の徹底により、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたお客様に継続して寄り添い、業況やニーズを迅速且つ適切に把握することで、資金繰り支援、経営改善・事業再生・事業転換支援等に積極的に取組むなど、金融仲介機能の発揮に努めてまいりました。その結果、当中間期末の貸出金残高は前年同期末比126億98百万円2.1%増加の6,020億31百万円、貸出金平残は前年同期末比161億34百万円2.7%増加の5,952億51百万円となり、貸出金に占める中小企業等向け貸出金比率は92.3%となりました。

（単位：百万円）

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
貸出金（末残）	602,031	5,385	12,698	596,645	589,332
うち中小企業等向け貸出金	555,875	△5,192	△1,925	561,067	557,800
中小企業等向け貸出金比率	92.33%	△1.70%	△2.31%	94.03%	94.64%
うち消費者ローン	185,091	2,522	4,751	182,568	180,339
うち住宅ローン	174,761	1,929	3,419	172,832	171,342
うちその他ローン	10,329	592	1,332	9,736	8,996
貸出金（平残）	595,251	12,701	16,134	582,549	579,117

自己資本比率の状況（国内基準）

【 単体 】 [自己資本比率 12.23%](#)

【 連結 】 [自己資本比率 12.51%](#)

自己資本比率は単体 12.23%、連結 12.51%となり、国内基準の4%を大きく上回り、高水準の自己資本比率を堅持しております。

	2023年9月末		2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
	2023年9月末	2023年3月末比			
単体 自己資本比率	12.23%	0.43%	0.40%	11.80%	11.83%
連結 自己資本比率	12.51%	0.44%	0.42%	12.07%	12.09%

不良債権の状況（単体）

[金融再生法開示債権及びリスク管理債権](#) ～総与信残高に占める割合 1.62%～

金融再生法開示債権及びリスク管理債権は98億38百万円となり、総与信残高に占める割合は1.62%となりました。

なお、同債権の90.2%を担保・保証や貸倒引当金等でカバーしており、高い健全性を維持しております。

（単位：百万円）

	2023年9月末		2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
	2023年9月末	2023年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,540	1,128	1,102	2,412	2,438
危険債権	6,284	△246	△907	6,531	7,192
要管理債権	13	△0	△0	13	14
三月以上延滞債権	—	—	△0	—	0
貸出条件緩和債権	13	△0	△0	13	13
小計 (A)	9,838	881	193	8,957	9,644
正常債権	593,833	4,730	13,344	589,102	580,488
合計〔総与信残高(末残)〕(B)	603,672	5,612	13,538	598,060	590,133

総与信残高に占める割合 (A) / (B)	1.62%	0.13%	△0.01%	1.49%	1.63%
-----------------------	-------	-------	--------	-------	-------

担保・保証等による保金額、貸倒引当金 (C)	8,883	1,243	541	7,639	8,341
保全率 (C) / (A)	90.29%	5.00%	3.81%	85.29%	86.48%

（注）「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」（2020年1月24日 内閣府令第3号）が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせ表示しております。

有価証券の状況（単体）

有価証券評価損益（ネット） +78億4百万円

有価証券評価損益は+78億4百万円（評価益131億67百万円、評価損53億63百万円）となりました。

（単位：百万円）

	2023年9月末			2022年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	7,804	13,167	5,363	2,371	7,556	5,184
株式	10,923	11,279	355	4,710	6,242	1,531
債券	△3,406	61	3,468	△1,812	111	1,924
その他	287	1,827	1,539	△525	1,202	1,728
合計	7,804	13,167	5,363	2,371	7,556	5,184
株式	10,923	11,279	355	4,710	6,242	1,531
債券	△3,406	61	3,468	△1,812	111	1,924
その他	287	1,827	1,539	△525	1,202	1,728

（注）「その他有価証券」につきましては時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。



2024年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

会社名 株式会社 静岡中央銀行

URL <http://www.shizuokachuo-bank.co.jp/>

代表者 （役職名）取締役社長

（氏名）清野 真司

問合せ先責任者（役職名）取締役経営管理部長

（氏名）平山 浩二

TEL 055-962-6113

四半期報告書提出予定日 2023年11月24日

配当支払開始予定日 2023年12月4日

特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	7,767	16.6	1,918	1.5	1,385	3.6
2023年3月期中間期	6,658	△5.3	1,888	18.5	1,337	19.9

（注）包括利益 2024年3月期中間期 3,704百万円（—%） 2023年3月期中間期 △1,020百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期中間期	57.73	—
2023年3月期中間期	55.72	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期中間期	850,401	59,427	6.9
2023年3月期	825,076	55,783	6.7

（参考）自己資本 2024年3月期中間期 59,427百万円 2023年3月期 55,783百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2024年3月期	—	2.50	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,370	3.4	2,360	2.8	98.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数（中間期）

2024年3月期中間期	24,000,000株	2023年3月期	24,000,000株
2024年3月期中間期	—株	2023年3月期	—株
2024年3月期中間期	24,000,000株	2023年3月期中間期	24,000,000株

(個別業績の概要)

1. 2024年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期中間期	7,706	16.6	1,823	3.9	1,324	6.0
2023年3月期中間期	6,604	△5.4	1,754	16.4	1,249	17.8

	1株当たり 中間純利益
	円 銭
2024年3月期中間期	55.20
2023年3月期中間期	52.04

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2024年3月期中間期	849,099		57,918		6.8	
2023年3月期	823,884		54,485		6.6	

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 57,918百万円 2023年3月期 54,485百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	3,170	5.1	2,220	4.1	92.50	

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- ・ 本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

○ 添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 中間財務諸表	8
(1) 中間貸借対照表	8
(2) 中間損益計算書	9
(3) 中間株主資本等変動計算書	10
4. 補足情報【2024年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料】	11

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行によって社会経済活動の正常化が一段と進み、製造業・非製造業ともに幅広い業種で景況感が改善し、個人消費も回復基調に転じました。一方で、先行きにつきましては、資源価格の高騰や物価上昇の影響が長期化し、海外経済の減速や業種を問わず人手不足の深刻化等も懸念されるなど不透明な状況にあり、当行の主要な営業エリアである静岡県・神奈川県の地域経済におきましても、一部で景況感に弱さが見られております。

このような状況下、当行は第14次中期経営計画『深化』において、基本方針「お客様中心主義の深化」のもと、ビジネスモデルである「訪問頻度管理」を深化させ、お客様と地域に寄り添った支援を継続するとともに、外部環境・内部環境や認識する課題等を踏まえた新たな施策にも積極的に取り組んでまいりました。その結果、着実にお客様が増加し、次のような成果を収めることができました。

当中間期の連結経営成績は、以下の単体経営成績を主因とし、経常収益は前年同期比11億8百万円16.6%増収の77億67百万円、経常費用は前年同期比10億78百万円22.6%増加の58億48百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比29百万円1.5%増益の19億18百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比48百万円3.6%増益の13億85百万円となりました。

【単体経営成績】

① 預金・貸出金

預金につきましては、「店頭・店周営業」の着実な実践により、店周を中心としたお客様との接点を強化し、個々のニーズやライフステージに応じた商品・サービスの提供に努めるなど、積極的な営業活動を展開してまいりました。その結果、当中間期末の預金残高は前年同期末比179億17百万円2.5%増加の7,331億73百万円となりました。

貸出金につきましては、「訪問頻度管理」による定期的な顧客訪問の徹底により、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたお客様に継続して寄り添い、業況やニーズを迅速且つ適切に把握することで、資金繰り支援、経営改善・事業再生・事業転換支援等に積極的に取り組むなど、金融仲介機能の発揮に努めてまいりました。その結果、当中間期末の貸出金残高は前年同期末比126億98百万円2.1%増加の6,020億31百万円となり、貸出金に占める中小企業等向け貸出金比率は92.3%となりました。

② 利益

経常収益は貸出金利息、役務取引等収益が増加するなど本業が堅調に推移したほか、株式等売却益の増加等もあり、前年同期比11億2百万円16.6%増収の77億6百万円となりました。

経常費用は与信費用の増加等により、前年同期比10億32百万円21.2%増加の58億82百万円となりました。

その結果、経常利益は前年同期比69百万円3.9%増益の18億23百万円、中間純利益は前年同期比75百万円6.0%増益の13億24百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比 253 億 24 百万円増加(前年同期末比 406 億 31 百万円増加)の 8,504 億 1 百万円、負債は前連結会計年度末比 216 億 80 百万円増加(前年同期末比 343 億 93 百万円増加)の 7,909 億 73 百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比 36 億 44 百万円増加(前年同期末比 62 億 37 百万円増加)の 594 億 27 百万円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前連結会計年度末比 53 億 85 百万円増加(前年同期末比 126 億 98 百万円増加)の 6,020 億 31 百万円、預金は前連結会計年度末比 165 億 58 百万円増加(前年同期末比 176 億 67 百万円増加)の 7,313 億 52 百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (2023年9月30日)
(資産の部)		
現金預け金	82,470	102,126
有価証券	134,968	136,571
貸出金	596,645	602,031
その他資産	3,777	3,959
有形固定資産	8,376	8,391
無形固定資産	685	674
退職給付に係る資産	29	16
繰延税金資産	741	52
支払承諾見返	912	1,103
貸倒引当金	△3,531	△4,525
資産の部合計	825,076	850,401
(負債の部)		
預金	714,793	731,352
借入金	45,500	51,900
その他負債	5,113	3,688
賞与引当金	364	376
役員賞与引当金	52	—
退職給付に係る負債	235	188
役員退職慰労引当金	719	746
睡眠預金払戻損失引当金	5	5
偶発損失引当金	239	280
再評価に係る繰延税金負債	1,357	1,331
支払承諾	912	1,103
負債の部合計	769,293	790,973
(純資産の部)		
(株主資本)		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	0	0
利益剰余金	47,198	48,586
株主資本合計	49,199	50,587
(その他の包括利益累計額)		
その他有価証券評価差額金	3,512	5,820
土地再評価差額金	3,121	3,059
退職給付に係る調整累計額	△50	△39
その他の包括利益累計額合計	6,583	8,840
純資産の部合計	55,783	59,427
負債及び純資産の部合計	825,076	850,401

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
経常収益	6,658	7,767
資金運用収益	5,151	5,460
(うち貸出金利息)	4,288	4,362
(うち有価証券利息配当金)	811	1,065
役務取引等収益	610	729
その他業務収益	95	—
その他経常収益	800	1,577
経常費用	4,770	5,848
資金調達費用	197	197
預金利息	197	197
役務取引等費用	716	748
その他業務費用	4	—
営業経費	3,492	3,539
その他経常費用	358	1,363
経常利益	1,888	1,918
特別利益	—	13
固定資産処分益	—	13
特別損失	0	16
固定資産処分損	0	16
税金等調整前中間純利益	1,888	1,915
法人税、住民税及び事業税	415	772
法人税等調整額	135	△241
法人税等合計	550	530
中間純利益	1,337	1,385
親会社株主に帰属する中間純利益	1,337	1,385

(中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	前中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
中間純利益	1,337	1,385
その他の包括利益	△2,357	2,319
その他有価証券評価差額金	△2,366	2,307
退職給付に係る調整額	9	11
中間包括利益	△1,020	3,704
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△1,020	3,704

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	2,000	0	45,022	47,023
当中間期変動額				
剰余金の配当			△60	△60
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,337	1,337
土地再評価差額金の取崩				—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	1,277	1,277
当中間期末残高	2,000	0	46,300	48,301

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	4,153	3,121	△29	7,246	54,270
当中間期変動額					
剰余金の配当					△60
親会社株主に帰属する 中間純利益					1,337
土地再評価差額金の取崩					—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△2,366		9	△2,357	△2,357
当中間期変動額合計	△2,366	—	9	△2,357	△1,080
当中間期末残高	1,787	3,121	△20	4,888	53,190

当中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	2,000	0	47,198	49,199
当中間期変動額				
剰余金の配当			△60	△60
親会社株主に帰属する 中間純利益			1,385	1,385
土地再評価差額金の取崩			62	62
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	1,387	1,387
当中間期末残高	2,000	0	48,586	50,587

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	3,512	3,121	△50	6,583	55,783
当中間期変動額					
剰余金の配当					△60
親会社株主に帰属する 中間純利益					1,385
土地再評価差額金の取崩					62
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	2,307	△62	11	2,256	2,256
当中間期変動額合計	2,307	△62	11	2,256	3,644
当中間期末残高	5,820	3,059	△39	8,840	59,427

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間 (2023年9月30日)
(資産の部)		
現金預け金	82,470	102,131
有価証券	133,934	135,338
貸出金	596,645	602,031
その他資産	3,682	3,877
有形固定資産	8,209	8,227
無形固定資産	683	673
前払年金費用	13	—
繰延税金資産	730	103
支払承諾見返	912	1,103
貸倒引当金	△3,398	△4,387
資産の部合計	823,884	849,099
(負債の部)		
預金	716,503	733,173
借入金	45,500	51,900
その他負債	3,597	2,148
賞与引当金	364	376
役員賞与引当金	52	—
退職給付引当金	146	115
役員退職慰労引当金	719	746
睡眠預金払戻損失引当金	5	5
偶発損失引当金	239	280
再評価に係る繰延税金負債	1,357	1,331
支払承諾	912	1,103
負債の部合計	769,399	791,180
(純資産の部)		
(株主資本)		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	0	0
利益剰余金	45,966	47,293
株主資本合計	47,967	49,294
(評価・換算差額等)		
その他有価証券評価差額金	3,396	5,564
土地再評価差額金	3,121	3,059
評価・換算差額等合計	6,518	8,624
純資産の部合計	54,485	57,918
負債及び純資産の部合計	823,884	849,099

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	
	経常収益	6,604	7,706	
資金運用収益	5,159	5,467		
(うち貸出金利息)	4,288	4,362		
(うち有価証券利息配当金)	819	1,071		
役務取引等収益	549	664		
その他業務収益	95	—		
その他経常収益	800	1,574		
経常費用	4,849	5,882		
資金調達費用	197	197		
預金利息	197	197		
役務取引等費用	793	821		
その他業務費用	4	—		
営業経費	3,477	3,525		
その他経常費用	376	1,338		
経常利益	1,754	1,823		
特別利益	—	13		
固定資産処分益	—	13		
特別損失	0	16		
固定資産処分損	0	16		
税引前中間純利益	1,754	1,821		
法人税、住民税及び事業税	390	735		
法人税等調整額	114	△239		
法人税等合計	505	496		
中間純利益	1,249	1,324		

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本									株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					役員退職 積立金	有価証券償却 準備積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	35,908	2,295	43,954	45,955
当中間期変動額										
剰余金の配当								△60	△60	△60
別途積立金の積立							1,700	△1,700	—	—
中間純利益								1,249	1,249	1,249
土地再評価差額金の取崩										—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1,700	△510	1,189	1,189
当中間期末残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	37,608	1,784	45,143	47,144

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	3,977	3,121	7,099	53,055
当中間期変動額				
剰余金の配当				△60
別途積立金の積立				—
中間純利益				1,249
土地再評価差額金の取崩				—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△2,306		△2,306	△2,306
当中間期変動額合計	△2,306	—	△2,306	△1,117
当中間期末残高	1,671	3,121	4,793	51,937

当中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本									株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					役員退職 積立金	有価証券償却 準備積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	37,608	2,607	45,966	47,967
当中間期変動額										
剰余金の配当								△60	△60	△60
別途積立金の積立							2,000	△2,000	—	—
中間純利益								1,324	1,324	1,324
土地再評価差額金の取崩								62	62	62
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)										
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	—	2,000	△672	1,327	1,327
当中間期末残高	2,000	0	0	2,000	1,000	2,750	39,608	1,934	47,293	49,294

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	3,396	3,121	6,518	54,485
当中間期変動額				
剰余金の配当				△60
別途積立金の積立				—
中間純利益				1,324
土地再評価差額金の取崩				62
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	2,168	△62	2,106	2,106
当中間期変動額合計	2,168	△62	2,106	3,433
当中間期末残高	5,564	3,059	8,624	57,918

4. 補足情報【2024年3月期 第2四半期 (中間期) 決算説明資料】

I. 2023年度 中間決算の概要

(1) 損益の状況

(単体)

(単位:百万円)

	2024年3月期		2023年3月期 中間期	2023年3月期 通期
	中間期	前年同期比		
業務粗利益	5,113	304	4,809	9,769
コア業務粗利益 (注1)	5,113	395	4,718	9,682
資金利益	5,269	307	4,961	10,022
預貸金利益	4,164	73	4,091	8,243
役務取引等利益	△156	87	△243	△339
その他業務利益	—	△90	90	86
(うち国債等債券損益 (5勘定戻))	—	△90	90	86
経費 (除く臨時処理分) (△)	3,435	28	3,406	6,763
人件費 (△)	1,845	10	1,834	3,637
物件費 (△)	1,328	0	1,328	2,682
税金 (△)	261	18	243	443
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前) (注2)	1,677	275	1,402	3,006
コア業務純益 (注3)	1,677	366	1,311	2,919
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	1,582	196	1,386	2,994
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	290	259	31	△25
業務純益	1,387	16	1,370	3,031
うち国債等債券損益 (5勘定戻)	—	△90	90	86
臨時損益	436	52	383	△15
②不良債権処理額 (△)	861	575	286	324
個別貸倒引当金繰入額 (△)	819	588	231	277
偶発損失引当金繰入額 (△)	41	△12	54	46
償却債権取立益	0	—	0	0
株式等関係損益 (3勘定戻)	1,462	886	575	433
その他臨時損益	△163	△258	94	△123
退職給付費用 (△)	16	3	12	25
経常利益	1,823	69	1,754	3,016
特別損益	△2	△2	△0	△0
固定資産処分損益	△2	△2	△0	△0
税引前中間 (当期) 純利益	1,821	66	1,754	3,015
法人税、住民税及び事業税 (△)	735	345	390	785
法人税等調整額 (△)	△239	△354	114	97
法人税等合計 (△)	496	△9	505	883
中間 (当期) 純利益	1,324	75	1,249	2,132
与信費用 (①+②)	1,152	834	318	299
コア業務粗利益OHR (注4)	67.1%	△5.0%	72.1%	69.8%

(注1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益
(注2) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
(注3) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
(注4) コア業務粗利益OHR = 経費 ÷ (業務粗利益 - 国債等債券損益)

(連結)

(単位:百万円)

	2024年3月期		2023年3月期 中間期
	中間期	前年同期比	
経常利益	1,918	29	1,888
親会社株主に帰属する中間純利益	1,385	48	1,337

(2) 業務純益(単体)

(単位:百万円)

	2024年3月期 中間期	前年同期比		2023年3月期 中間期
(1) 業務純益	1,387	16		1,370
(2) 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,677	275		1,402
(3) コア業務純益	1,677	366		1,311
(4) コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,582	196		1,386

(3) 利鞘(単体)

(単位:%)

	2024年3月期 中間期	前年同期比		2023年3月期 中間期
(1) 資金運用利回 (A)	1.36	0.06		1.30
(イ) 貸出金利回	1.46	△0.01		1.47
(ロ) 有価証券利回	1.67	0.40		1.27
(2) 資金調達原価 (B)	0.95	△0.00		0.95
(イ) 預金等利回	0.05	△0.00		0.05
(ロ) 外部負債利回	—	—		—
(3) 総資金利鞘(A) - (B)	0.41	0.06		0.35

(4) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	2024年3月期 中間期	前年同期比		2023年3月期 中間期
国債等債券損益(5勘定戻)	—	△90		90
売却益	—	△95		95
償還益	—	—		—
売却損(△)	—	△4		4
償還損(△)	—	—		—
償却(△)	—	—		—

(単位:百万円)

	2024年3月期 中間期	前年同期比		2023年3月期 中間期
株式等関係損益(3勘定戻)	1,462	886		575
売却益	1,553	977		575
売却損(△)	—	—		—
償却(△)	91	91		—

(5) 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

満期保有目的有価証券 償却原価法

その他有価証券 時価法

② 評価損益

(単体)

(単位:百万円)

	2023年9月末			2022年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	7,804	13,167	5,363	2,371	7,556	5,184
株式	10,923	11,279	355	4,710	6,242	1,531
債券	△3,406	61	3,468	△1,812	111	1,924
その他	287	1,827	1,539	△525	1,202	1,728
合計	7,804	13,167	5,363	2,371	7,556	5,184
株式	10,923	11,279	355	4,710	6,242	1,531
債券	△3,406	61	3,468	△1,812	111	1,924
その他	287	1,827	1,539	△525	1,202	1,728

(注)「その他有価証券」につきましては時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

(連結)

(単位:百万円)

	2023年9月末			2022年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△52	—	52	△28	—	28
その他有価証券	8,170	13,533	5,363	2,536	7,721	5,184
株式	11,289	11,644	355	4,875	6,407	1,531
債券	△3,406	61	3,468	△1,812	111	1,924
その他	287	1,827	1,539	△525	1,202	1,728
合計	8,118	13,533	5,415	2,508	7,721	5,212
株式	11,289	11,644	355	4,875	6,407	1,531
債券	△3,459	61	3,520	△1,841	111	1,952
その他	287	1,827	1,539	△525	1,202	1,728

(注)「その他有価証券」につきましては時価評価しておりますので、上記の表上は連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

(6) 自己資本比率【国内基準】

(単体)

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比			
(1) 自己資本比率(4)/(5)	12.23%	0.43%	0.40%	11.80%	11.83%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	51,080	1,613	2,178	49,466	48,901
(3) コア資本に係る調整項目の額	471	△20	△41	492	512
(4) 自己資本(2)－(3)	50,608	1,634	2,220	48,974	48,388
(5) リスクアセット	413,721	△994	4,919	414,716	408,802

(連結)

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比			
(1) 自己資本比率(4)/(5)	12.51%	0.44%	0.42%	12.07%	12.09%
(2) コア資本に係る基礎項目の額	52,333	1,685	2,294	50,647	50,038
(3) コア資本に係る調整項目の額	489	△20	△50	510	539
(4) 自己資本(2)－(3)	51,843	1,706	2,345	50,137	49,498
(5) リスクアセット	414,130	△1,045	4,857	415,176	409,273

(7) ROE(単体)

(単位：%)

	2024年3月期 中間期		2023年3月期 中間期
		前年同期比	
業務純益ベース	5.21	△0.23	5.44
中間純利益ベース	4.98	0.02	4.96

II. 貸出金等の状況

(1) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

(単体)

(単位：百万円)

	2023年9月末		2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,540	1,128	1,102	2,412	2,438
危険債権	6,284	△246	△907	6,531	7,192
要管理債権	13	△0	△0	13	14
三月以上延滞債権	—	—	△0	—	0
貸出条件緩和債権	13	△0	△0	13	13
小計	9,838	881	193	8,957	9,644
正常債権	593,833	4,730	13,344	589,102	580,488
合計〔総与信残高(末残)〕	603,672	5,612	13,538	598,060	590,133

(単位：%)

〔総与信残高に占める割合〕	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.58	0.18	0.17	0.40	0.41
危険債権	1.04	△0.05	△0.17	1.09	1.21
要管理債権	0.00	△0.00	△0.00	0.00	0.00
三月以上延滞債権	—	—	△0.00	—	0.00
貸出条件緩和債権	0.00	△0.00	△0.00	0.00	0.00
合計	1.62	0.13	△0.01	1.49	1.63
正常債権	98.37	△0.13	0.01	98.50	98.36

(連結)

(単位：百万円)

	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,540	1,128	1,102	2,412	2,438
危険債権	6,284	△246	△907	6,531	7,192
要管理債権	13	△0	△0	13	14
三月以上延滞債権	—	—	△0	—	0
貸出条件緩和債権	13	△0	△0	13	13
小計	9,838	881	193	8,957	9,644
正常債権	593,833	4,730	13,344	589,102	580,488
合計〔総与信残高(末残)〕	603,672	5,612	13,538	598,060	590,133

(単位：%)

〔総与信残高に占める割合〕	2023年9月末			2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比	2022年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.58	0.18	0.17	0.40	0.41
危険債権	1.04	△0.05	△0.17	1.09	1.21
要管理債権	0.00	△0.00	△0.00	0.00	0.00
三月以上延滞債権	—	—	△0.00	—	0.00
貸出条件緩和債権	0.00	△0.00	△0.00	0.00	0.00
合計	1.62	0.13	△0.01	1.49	1.63
正常債権	98.37	△0.13	0.01	98.50	98.36

(注) 「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(2020年1月24日 内閣府令第3号)が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権の区分等に合わせて表示しております。

(2) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況

(単体)

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比		
金融再生法開示債権及びリスク管理債権(A)	9,838	881	193	9,644
保全額(B)	8,883	1,243	541	8,341
担保・保証等による保全額	6,151	545	△66	6,217
貸倒引当金	2,732	698	608	2,123
保全率(B)/(A)	90.29%	5.00%	3.81%	86.48%

(連結)

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比		
金融再生法開示債権及びリスク管理債権(A)	9,838	881	193	9,644
保全額(B)	8,883	1,243	541	8,341
担保・保証等による保全額	6,151	545	△66	6,217
貸倒引当金	2,732	698	608	2,123
保全率(B)/(A)	90.29%	5.00%	3.81%	86.48%

(3) 貸倒引当金の状況

(単体)

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比		
貸倒引当金	4,387	988	3,398	3,545
一般貸倒引当金	1,647	290	1,357	1,413
個別貸倒引当金	2,739	698	2,041	2,131

(連結)

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末
	2023年3月末比	2022年9月末比		
貸倒引当金	4,525	993	3,531	3,691
一般貸倒引当金	1,647	290	1,357	1,413
個別貸倒引当金	2,877	703	2,174	2,277

(4) 自己査定状況(単体)

開示基準別の分類・保全状況(2023年9月末)

(単位:百万円)

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等与信関連債権					金融再生法開示債権及びリスク管理債権 対象:貸出金等与信関連債権			
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保証	引当額	保全率
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 1,684 (1,027)	1,417	266	— (22)	— (1,004)	破産更生 債権及び これらに 準ずる債権 3,540	1,920	1,620	100.00%
実質破綻先 1,855 (592)	1,248	607	— (9)	— (583)				
破綻懸念先 6,284 (1,112)	4,252	1,076	955 (1,112)	—	危険債権 6,284	4,217	1,112	84.80%
要注意先	要管理先 13	—	13	—	要管理債権 13	13	0	100.00%
	要管理先 以外の 要注意先 114,963	63,967	50,996	—	正常債権 593,833			
正常先 478,869	478,869	—	—					
合計 603,672 (2,732)	549,756	52,960	955 (1,144)	— (1,588)	合計 603,672			

(注1) 貸出金等与信関連債権:貸出金・支払承諾・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸付金未収利息

(注2) 自己査定結果(債務者区分別)における()内は分類額に対する引当額です。

破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類額は全額引当済みです。

(5) 業種別貸出状況等(単体)

① 業種別貸出金

(単位:百万円)

	2023年9月末		2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比			
国内	602,031	5,385	12,698	596,645	589,332
製造業	63,092	△1,157	△3,005	64,250	66,098
農業、林業	143	5	6	137	136
漁業	31	△2	△4	33	36
鉱業、採石業、砂利採取業	12	△40	△44	52	57
建設業	57,675	△340	1,548	58,016	56,126
電気・ガス・熱供給・水道業	5,933	△1,794	971	7,728	4,961
情報通信業	1,448	113	△124	1,335	1,573
運輸業、郵便業	20,829	249	3,225	20,579	17,604
卸売業	21,503	△709	△3,883	22,213	25,387
小売業	23,114	524	1,270	22,589	21,843
金融・保険業	13,934	1,233	2,147	12,700	11,787
不動産業	28,947	220	2,932	28,726	26,015
不動産賃貸管理業	32,931	236	1,359	32,695	31,571
物品賃貸業	2,904	68	1,033	2,836	1,870
学術研究、専門・技術サービス業	3,376	△110	0	3,487	3,375
宿泊業	5,533	△1,571	△1,413	7,104	6,946
飲食業	5,676	△227	△160	5,904	5,837
生活関連サービス業、娯楽業	4,489	△359	△265	4,848	4,754
教育、学習支援業	1,376	39	92	1,336	1,284
医療・福祉	31,302	△250	△229	31,553	31,532
その他のサービス	15,807	6,848	4,356	8,959	11,451
地方公共団体	1,285	△52	92	1,337	1,192
個人による貸家業	69,282	△170	△1,804	69,452	71,086
その他	191,397	2,632	4,597	188,764	186,800

② 消費者ローン残高

(単位:百万円)

	2023年9月末		2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比			
消費者ローン残高	185,091	2,522	4,751	182,568	180,339
うち住宅ローン残高	174,761	1,929	3,419	172,832	171,342
うちその他ローン残高	10,329	592	1,332	9,736	8,996

③ 中小企業等向け貸出金・比率

(単位:百万円)

	2023年9月末		2022年9月末比	2023年3月末	2022年9月末
		2023年3月末比			
中小企業等向け貸出金	555,875	△5,192	△1,925	561,067	557,800
中小企業等向け貸出金比率	92.33%	△1.70%	△2.31%	94.03%	94.64%

(6) 預金・貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

	2023年9月末		2023年3月末	2022年9月末	
		2023年3月末比			2022年9月末比
預金(末残)	733,173	16,669	17,917	716,503	715,256
うち個人預金	486,415	1,506	4,664	484,908	481,750
うち法人預金	246,758	15,163	13,252	231,595	233,505
預金(平残)	713,076	5,500	6,651	707,576	706,424

貸出金(末残)	602,031	5,385	12,698	596,645	589,332
貸出金(平残)	595,251	12,701	16,134	582,549	579,117

以上